

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

11月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ツグミ科 ジョウビタキ」

白い斑点が特徴的な冬の風物詩。ヒタキは「火焚」で火打石をたたき音に似た声を出すことから名付けられました。



「ハイノキ科 ミミズバイの実」

海岸沿いに見られる常緑高木。実がミミズの頭に似ていることから名付けられました。紫黒色に熟します。



「ヤブコウジ科 ツルコウジの実」

暖地の林下に生える常緑小低木。赤い実が可愛い。地玉の浜への遊歩道沿いに群生しています。



「キク科 ハマアザミ」

暖地の海岸に生育する多年草。根を食用にすることからハマゴボウとも呼ばれています。葉には鋭いトゲがあります。



「タテハチョウ科 アサギマダラ」

翅の模様が鮮やかな大型の蝶で、長距離を移動します。園地内にも渡りの途中で立ち寄ってくれます。



「クマツヅラ科 ハマゴウの実」

生薬として鎮痛剤などに使用されます。水に浮き海流に流されます。地玉の浜に群生しています。



☆「キク科 ツワブキ」☆

海岸沿いに生える日本特産の常緑多年草。葉の形がフキに似て、ツヤツヤしていることから名付けられました。



☆「バラ科 シャリンバイの実」☆

海岸沿いに見られる常緑低木。梅に似た白い花を咲かせることから名付けられました。黒紫色に熟します。



☆「イネ科 チカラシバ」☆

ブラシのような穂が特徴です。引きちぎるのに力があることから名付けられました。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪

実りの秋。園地では様々な木の実を見ることができますよ。皆様のお越しを職員一同お待ちしております。

※ごみは持ち帰りましょう！

※畑に無断で入らないようにしましょう！

※植物や生き物を大切にしましょう！

2016年11月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 秋版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段